

部会ニュース「7-25」

◎独立行政法人福祉医療機構による「福祉貸付事業の融資制度と社会福祉法人合併支援について」

○概要

■WAM（独立行政法人福祉医療機構）の役割

- ・医療・福祉施設に「長期・固定・低利」の融資を提供
- ・2025年3月末時点の貸付金残高：5兆1,544億円

■福祉貸付事業の主な特徴

- ・融資条件：①償還期間最長30年（据置期間最大3年）②完全固定 or 10年ごとに見直す金利制度 ③金利：1.50～2.60%（2025年4月時点）
- ・担保：対象建物および敷地（第一順位の抵当権が原則）
- ・保証：保証人不要制度または個人保証を選択

■優遇融資制度（例）

- ・地域介護基金や自治体補助を受けた施設：
①融資率：最大90% ②利率引下げ：▲0.4～▲0.8%
- ・老朽施設の建替・大規模改修にも対応

■無担保貸付制度（物価高騰対応）の拡充

- ・条件を満たせば当初2年間無利子
- ・限度額：最大500万円または直近収益の2ヵ月分

※制度詳細はWAMホームページにて案内中

<https://www.wam.go.jp/hp/cat/fukusikasituke/>

※融資内定前の工事着工は原則対象外。

■社会福祉法人合併支援制度（2025年度開始）

- ・合併希望法人の登録情報をもとにWAMがマッチング
- ・支援内容：①候補法人の紹介 ②顔合わせ調整など
- ・登録期間：5年（更新可）
- ・利用料：無料
- ・対象：社会福祉法人のみ（コンサル等の代行申請不可）

※独立行政法人福祉医療機構（WAM）

<https://www.wam.go.jp/hp/>